



福岡県立城南高校

▶設立：1963年 ▶種別：全日制／普通科／共学 ▶生徒数：1学年 約400人
▶偏差値ではなく将来目標から進路を考える「ドリカム・プラン」を1994年度に開始
▶2010年度以降、3期連続で文部科学省SSHの指定校に選ばれる

課題研究を軸に進路意識を醸成

生徒の4人に1人以上が九州大学をめざすなど、国公立大学志望者が多いのが本校の特徴です。2021年度入試でも、生徒に国公立大受験を回避する様子は見られませんでした。遠方の大学を志望する生徒が若干減り、私立大学の学校推薦型選抜を受験する生徒がやや増えるなど多少の安全志向は見られましたが、これは入試改革やコロナ禍の影響というよりも、「無理をしたくない」という世代的な傾向だろうと考えます。

コロナ禍の影響が大きいのは、現高2生でしょう。大学を直接訪問する機会が少なく、実感が湧きにくいため、志望意欲の低下が心配です。九州大学に進学した卒業生との交流会は、本年はZoomでの開催となりました。生徒は刺激を受けたと言っていましたが、対面のときよりインパクトは弱かったように感じます。また、生徒以上に担任のほうが「例年との違い」がわかるため、十分な指導ができていないことに不安を感じているようです。

本校の進路指導では「第1志望」を重視します。1年次から定期的に実施している志望校調査で記入するのは第1志望校のみ。1校を本気でめざすことを強く意識させるため必ず志望理由も書かせます。第1志望校を貫くなら現役合格にはこだわらない方針で、1学年約400人のうち100人近くが次年度に挑戦を持ち越します。

総合型選抜も積極的に活用しており、九州大学の総合型選抜には例年30人以上が挑戦します。これは、30年近く前から「ドリカム・プラン」^{*1}などの生徒の夢実現をめざす活動に積極的に取り組んでおり、教科学習以外で生徒が経験を積む機会が豊富にあることも理由の一つです。現在はSSH^{*2}の課題研究に力を入れており、それが進路指導の軸になっています。

課題研究では身の回りの事象からSDGsにつながる課題を設定し、グループで調査・研究を行い、成果を発表します。その過程で見つけた社会に対する問題意識を軸にして、どこで何を学びたいか、将来、社会とどのように関わりたいかを考えさせる指導を行っています。グループで1つの研究テーマを決めるため、それが個人の進路と必ずしもつながらない点が懸念です。課題研究を通して個人の進路意識が深まるやり方を模索しています。

志望理由を問う入試が高校生活を変える

大学から高校教員、高校生に向けた一番のメッセージは入試でしょう。教員も生徒も直近数年の入試科目や入試問題から、その大学・学部がどんな力を持った生徒が欲しいのかを読み取っています。

例えば学校推薦型選抜の指定校制で、合否確定後に共通テストを課す大学からは、卒業までしっかり勉強してほしいというメッセージが伝わり、非常に好感が持てます。また、書類や面接で志望理由や活動履歴を尋ねる大学が増えているのも、よい傾向だと評価しています。入試でそれらを問うのは、高校3年間をどう過ごすかを問うているのと同じこと。将来を意識して生徒が高校生活を送ることが期待できるからです。

希望者が全員進学しても定員を充足できない、真の大学全入時代がこれからやってきます。選抜による競争原理が働くくなり、勉強しなくなる生徒が増えることを危惧しています。だからこそ大学には、単に高3の一時点での力を測るのではなく、そこに至るまでのプロセスや、その力を何に生かすのかといった展望を含む高校生活全体の質を問う入試を増やし、高校教育により意味の緊張感をもたらし続けてほしいと思います。

高校生活の過ごし方を問う意味で
入試で志望理由を聞くことを歓迎

進路統括
下田 浩一

2021年度 入試合格 実績	卒業後の進路割合 大学・短大ほぼ100% *既卒含む	主な合格実績
	利用入試区分(大学・短大) 年内入試約20%:一般入試約80%	国公立大学／九州大学、北海道大学、千葉大学、東京大学、横浜国立大学、滋賀大学、大阪大学、和歌山大学、広島大学、山口大学、九州工業大学、福岡教育大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学など135人 私立大学／東京理科大学、早稲田大学、同志社大学、立命館大学、関西大学、近畿大学、関西学院大学、産業医科大学、西南学院大学、福岡大学などのべ600人

進路指導 行事の流れ	高1				高2				高3					
	4月 課題研究のスキルを学ぶ	5月 活動スタート シヨン、課題研究オリエンテー ト、探究活動・協働	8月 ・九大生ホーム・カミング・デー ・JONAN	12月 ・英語ディベート特別講座、 三者面談	班ごとに調査研究を行う	5月 ・類型選択保護者説明会	8月 ・九大生ホーム・カミング・デー ・JONAN	12月 ・課題研究中間発表会、 三者面談	2月 ・即興型英語ディベート ・コニテスト	4月 ・研究成果を発表する ・進路保護者説明会	6月 ・総合型・学校推薦型選抜 ・希望者説明会、課題研究最終発表会	8月 ・九大生ホーム・カミング・デー ・JONAN	9月 ・進路説明会	12月 ・三者面談

*1 高校生活は自分の夢の実現のためにあると定義し、自己理解、自己啓発、自己実現をめざす活動。同校が1994年度から始め、全国的に注目を集めた
*2 スーパーサイエンスハイスクール。文部科学省が指定する、先進的な理数教育を実施する高校等